

## 審議会等の会議結果報告書

【担当課】 幼児教育課

会議の名称	第2回 茅野市保育所運営審議会		
開催日時	令和2年2月13日(木) 午後6時00分～7時25分		
開催場所	茅野市役所 7階 705会議室		
出席者	※委員出席：伊東久公副会長、田中惇一委員、岸田健志委員、有賀明子委員、笹岡八重子委員、小澤佳奈委員、濱 勝之委員、永嶋陽子委員 ※市側出席者：山田教育長、有賀こども部長、五味幼児教育課長、飯島保育総務係長、北沢幼児教育係長、正木保育園管理・総務担当、前島湖東保育園・笹原保育園園長		
欠席者	戸田允文会長、花岡伴子委員		
公開・非公開の別	公開	傍聴者の数	0 人
議題及び会議結果			
発言者	協議内容・発言内容(概要)		
事務局(五味課長)	<p>1 開会</p> <p>議事に入るまでの間、事務局の方で進行をさせていただきます。進行役を務めさせていただきます幼児教育課課長の五味でございます、どうぞよろしくお願い致します。なお、本日の会議でありますがお会長の戸田允文さんと委員の花岡伴子さんから欠席する旨の連絡がありました。笹岡さんにつきましては少し遅れるという事ありますので、ご報告をさせていただきます。本日は宮川第二保育園と、中大塩保育園の視察に行ってくださいましてありがとうございました。また、感想等議事の中でおよせいただければ有難いです。</p> <p>それでは最初に本日の案件について簡単に説明をさせていただきます。茅野市保育園管理計画の進捗状況であります、平成29年3月に茅野市保育園管理計画を作成し計画に沿って大規模改修工事の実施と統廃合についての検討を進めております。今年度の進捗状況についてご説明をさせていただきます。次に第二期子ども子育て支援事業計画についてになりますが、令和2年度から令和6年度までの5ヶ年の計画として策定を致しました。計画内容についてご説明させていただきます。またその中で委員さんの方からご意見があれば頂戴したいと思いますのでよろしくお願い致します。</p> <p>次に病児・病後児保育事業についてですが、令和2年度から新たな施設での事業実施となりますが、事業体制と建物の概要についてご説明をさせていただきます。最後に幼児教育無償化についてですが、令和元年10月から幼児教育無償化がスタート致しました。無償化の対象外となる経費の考え方につきましては、第1回運営審議会の際に委員さんからご意見頂戴いたしまして、検討の参考とさせていただきます。決定した内容について説明の方をさせていただきます。案件につきましては以上4点でございます。それではこれから議事に入らせていただきます。</p>		

事務局

## 2 議長選出

茅野市保育所運営審議会条例の第5条の規定に基づき、保育所運営審議会会長が議長となることとなっているが、本日は会長が欠席のため、同条例第4条の会長に事故があるときは、副会長がその職務を代理するに該当し、本日の議長には保育所運営審議会伊東会副会長を議長に選出。

副会長はあいさつ後、議長に就任した。

議長

## 3 会議事項

### ○審議会等の会議の公開について

本日の会議については公開とし、又ホームページ等で議事録の公開をするときは委員名を伏せて公開することに異議がないか一同に図ったところ、全員異議なくこれを了承した。

事務局

### (1) 保育園管理計画の進捗状況について

事務局は資料に基づき、茅野市保育園管理計画に基づく整備、維持管理、統廃合の検討について、簡潔に説明を行った。

議長

ご意見ご質問はありますか。ないようなので、今日の視察の感想も含めて、ありましたらお願いします。

ないようですので、次に進みます。

事務局

### (2) 第二期子ども・子育て支援事業計画について

事務局は資料に基づき、第二期子ども・子育て支援事業計画（案）について、簡潔に説明をした。

議長

何かご質問はありますか。

ないようですので、次に進みます。

事務局

### (3) 病児・病後児保育事業について

事務局は、令和2年度からの病児病後児保育事業について、経緯、実施体制、工事概要を簡潔に説明した。

議長

ご意見ご質問はありますか。

ないようですので、次に進みます。

事務局

### (4) 幼児教育無償化について

事務局は、令和元年度年10月から実施された幼児教育無償化の概要、無償化に伴う変更点、これまでの経緯について簡潔に説明した。

議長

ご意見ご質問はありますか。

他に何かありますか。なければ、本日の議事を終了いたします。

## 4 教育長あいさつ

午後からの視察、そして長時間の会議本当にありがとうございました。資料の方もかなり大量で、数字と難しい漢字がいっぱい、私も一生懸命みました、本当にありがとうございました。15ページを開いてください4の教育と保育の一体的提供に関する考え方と推進体制の(2)の3行目、乳幼児期の発達の特長や発達過程を考慮し一人一人を尊重した援助を行い人間形成の基礎となる豊かな心と望ましい未来を作り出す基礎を培います。これが茅野市の一番大切にしている所なのですが、非常に抽象的で具体的で、どういうことかがわかりづらいと思います。それで私なりに捉えた、実際にこういう姿に育っている園児の姿を紹介したいと思います。的外れでしたらすみません。

ちょうど夏でしたが年中の子供さん、ある保育園で園庭にいっぱい池を作り川を作り、そこで子どもがぐちゃぐちゃとべちょべちょと飛んで歩くんです。ちょうど1メートル程塞き止めた所にあめんぼさんが沢山いて、子ども達は掴またいんです。そこで頭を使って、池のこっち側でポンっとすると、向こうへ逃げていく。その因果関係を使って向こう側へまわってつかまいたいんだけど、その時友達が4、5人そっちにまわるんですよ。そうするとぼかぼかと喧嘩になるかと思うとそうではなくて、肩が触れ合わないようになり自分がかっちへ避けたりして、大人がする譲り合いとは違うけれど自然と皆であめんぼを取ろうとしていました。こういう経験の繰り返しが豊かな人間性の基礎をつくってくれる。保育士の先生も池の大きさを考えたと思うんです。1.5メートルや2メートルの池でなく、やはり1メートル位。そこで遊ぶ子どもの人数もやはり3~4人位。10人だとちょっと。このような保育を保育園でやっています。

それから年少の子のアプローチカリキュラムで、一人の男の子がどうも友達との関わりがうまくいかない。いっぱいそういう子いますよね。そんな時保育士の先生が話し合いなさい、仲良くしなさいなんてことを一言も言わない。

自分で遊ぶ道具を作る時、友達と関わりたいんだけど関われない、でも周りの子は2~3人で仲良く教えあったりしているが、自分からそこへ行ってぼくも入れてとか教えてとはどうしても言えない。そんな時に保育士の先生が材料ののったテーブルをさっと出して、その子が座ると他の子も材料を取りにきて、どうやって作るのか、という関わりが始まっていく。だから決して仲良くしなさいとか皆でやりなさいとかはない。こういう経験を重ねていく中で友達との関わりが出来ていくのかなと思います。

最後に私が一番嬉しかった事です、11月頃の保育だったのですが、とても疲れていて具合が悪かった。園庭のベンチに座ったら女の子がとんできて、自分の作ったものを見せてくれた。先生が戻りなさいと言うとじゃあねと言って戻って行った。だから時間のけじめもつける事ができるし自分の事をとても心配してくれているようで人を思いやる事もできる。そんな姿をみてとても感激しました。

このような子ども達を私たちは育てていきたい、そのための質の高

い保育のために様々な計画があるわけですが、これからも宜しくお願  
い致します。茅野市の保育の姿は他市町村と比べて子どもが自然に、  
自然や物や人と関わって自分で自分を育てる力が育っている事を評  
価されています。今日はそんな自慢話をして終わりにしたいと思いま  
す。どうかこれからも宜しくお願致します。

事務局（五味課長）

5 閉会 五味課長は午後7時25分、閉会を宣言した。